廃棄物資源循環学会シンポジウム企画

■テーマ：「リサイクルからリユースへ」

循環型社会の形成推進のために３Ｒと適正処分が促進され、その結果、政府が公表する統計数値を見ても、廃棄物のリサイクル率は経年的に向上し、最終処分量が減少している。しかし、排出量の減少には至らず、大量生産、大量消費、大量廃棄の経済構造は大きく変わってはいないと評価せざるを得ない。

持続可能な社会の実現のためには、循環によって枯渇性資源の供給源と吸収源のバランスを確保する必要がある。大量生産を基調とするフロー型経済活動によって蓄積されたストックを活用する経済システムの転換が喫緊の課題となる。

今回のシンポジウムでは、ストック型経済社会への転換に向けたリユースの代表的な取組事例を紹介し、特にＬＣＡ的評価や制度的、社会システム的課題等について多角的に議論し、リユースを推進するための道筋を考える機会とする。

■基調講演：「ストック重視によるサステナビリティ経営の時代(仮)」

三橋　規宏　氏　千葉商科大学名誉教授
元日本経済新聞社論説副主幹
現中央環境審議会委員、市川市廃棄物減量等推進審議会会長　など
環境省「平成２２年度使用済製品等のリユース促進事業研究会」座長

■パネルディスカッション：

「リサイクルからリユースへ～ストック重視の経済社会への転換をめざして～」

〈コーディネーター〉

三橋　規宏　氏　前掲

〈パネリスト〉　※５０音順

大石美奈子　氏　社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
環境委員会副委員長
上川路　宏　氏　積水ハウス株式会社環境推進部推進グループチーフ課長
橋本　征二　氏　国立環境研究所循環型社会・廃棄物研究センター主任研究員
本藤　祐樹　氏　横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授
山本　善政　氏　株式会社ハードオフコーポレーション代表取締役会長兼社長

■開催日時　平成２３年２月２４日(木)　午後１時～５時

■開催場所　機械工具会館６階ホール　(東京都港区芝 5-14-15　JR 田町駅・地下鉄三田駅)

■当日のスケジュール

12:30　開場、受付
13:00　開会挨拶／廃棄物資源循環学会
13:05　基調講演／三橋規宏氏
14:25　パネルディスカッション／パネリストプレゼン
15:25　休憩
15:35　パネルディスカッション／討議
16:55　閉会

■参加費　会員 3,000 円（非会員 4,000 円）

■定　員　100 名（余裕がある場合は当日参加も受け付けます）

■申　込　HP 上の申込書(word ファイル)または「リサイクルからリユースへ参加申込み」と明記の上、氏名、所属、連絡先(住所、電話番号、FAX 番号、e-mail アドレス)をファックスまたは jimu@jsmcwm.or.jp までお送りください。

問合先・申込先　〒108-0014　東京都港区芝 5-1-9　豊前屋ﾋﾞﾙ５階
一般社団法人廃棄物資源循環学会事務局
TEL03-3769-5099 FAX03-3769-1492 E-mail:jimu@jsmcwm.or.jp